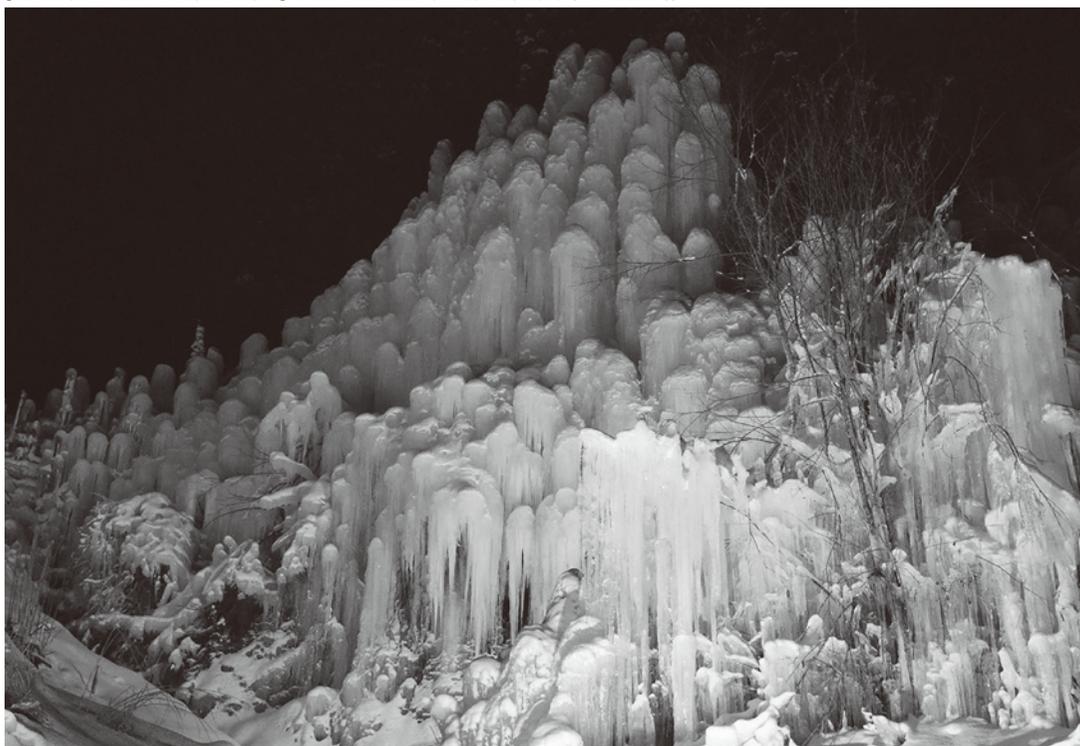


愛知社交飲食

VOL.669



【価値の再発見～あいちを語る風景～】ライトアップが神秘的な湧水広場の氷瀑（豊田市稲武町）



2025

挑戦の春

～新年のごあいさつ～

佐山義則 愛知社交理事長

大村秀章 愛知県知事

広沢一郎 名古屋市長

全国社交飲食業代表者

「高知大会」開催

功労者を表彰し、大会スローガンを採択

愛知県生衛連「講習会」開催

「食生活」と「介助犬」の2テーマで

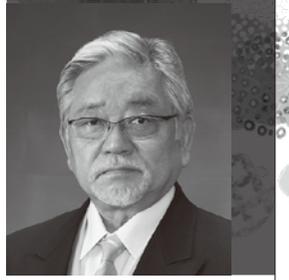
多彩なアルコール類も展示！

「FOOD STYLE Chubu 2024」

が愛知で初開催

冬号
2025





“飲み会文化”の変化にどう対応するか

愛知県社交飲食業生活衛生同業組合 理事長 佐山義則

あけましておめでとうございます。組合員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、組合の運営に対しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨年を振り返りますと、元日に能登半島地震が発生し、不安と動揺を隠せない新年の始まりでした。あらためて、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。

国政では、10月の衆議院選挙により国会の構成が大きく変わりました。また、世界においても、米大統領選挙によるトランプ氏の再選、BRICSの拡大といった大きな動きがありました。変化の中で日本がどのような立ち位置をとるのか、いかに私たち事業者や生活者に寄り添った政策が講じられるのかを注視していきたいと思えます。

社交飲食業界においては、コロナ禍があけて2年がたち、インバウンドが回復しても、その恩恵はあまり感じられませんが、背景には、ライフスタイルの転換により、飲み会を開催しても二次会を行わない、仲間同士で飲む機会そのものが減っているといった状況があります。そんな中でも「何かを変えたい」との思いから、融資制度を活用して設備投資を試みる組合員の方もおられ、その差し迫った心境に経営者の一人として深く共感します。

令和6年度の税制改正により、約20年ぶりに接待交際費の経費枠が5千円から1万円に引き上げられました。上部団体の全社連では、店舗用ポスターなどを組合加入店に配付してお客様への周知を図りました。税制改正のメリットを最大限に生かし、少しでも売上向上につなげたところでは、

私が店を構える名古屋の錦三地区では、年2回開催される飲み歩きイベント「き

んさんdeないと」が定着しています。その一方で客引き行為が多発しており、中部地区一の繁華街としては恥ずかしい限りです。お客様が安心して歩ける明るい街づくりに向け、これまでも行政や警察に要望してきましたが、今後も皆様と一緒にさらに大きな声をあげていく必要があります。その効果を高めるためにも、組織の拡大・強化や組合内外に向けた広報事業に注力してまいります。

2026年秋には、愛知でアジア競技大会が開催されます。社交飲食業を営む者としては、この地を訪れるお客様をおもてなしの心でお迎えしたいと思うと同時に、開催に向けて何も悪いことが起きないようにと願うばかりです。

本年もより一層、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、組合員の皆様のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げます。

2025
挑戦の春





ビッグプロジェクトで、

さらに元気な愛知へ

愛知県知事 大村秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」「もののけの里」に続き、「魔女の谷」が誕生し、「ジブリパーク」がフルオープンしました。

そして、10月には、2019年の構想発表から5年をかけて整備してきた、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」がグランドオープンを迎えました。

世界中から注目を集める2つの施設の完成により、新たなステージへ、また一步、大きく歩みを進めることができました。今後も、これらの施設を起点に、世界中から、たくさんの人、最先端の技術・サービスを呼び込み、愛知をさらに元気にしてまいります。

さて、今年7月、いよいよ、アジア最大

級・世界最先端のスマートアリーナ「IGアリーナ」がオープンします。スポーツやエンターテインメントの新たな拠点として、「ジブリパーク」や「STATION Ai」との相乗効果を生み出しながら、世界と大交流する愛知を創り上げてまいります。

また、愛知万博20周年となる今年は、3月25日に「愛・地球博20祭」が開幕します。「ジブリパーク」ともコラボレーションしながら大いに盛り上げてまいりますので、ぜひ、楽しみにしていただきたいと思えます。

2026年の「愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後も、愛知を元気にし、日本を元気にするプロジェクトが続きます。

グローバル化の進展やAI等のデジタ

ル技術の急速な発展など、世界が大きく変化する中、今後も、これらのビッグプロジェクトを着実に進め、日本の成長を牽引してまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、喫緊の課題である人口減少・少子化対策を始め、社会インフラ整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、「日本一元気なあいち」、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2025
挑戦の春





市民にあたたかく、

来訪者が楽しめる名古屋に

名古屋市長 広沢一郎

明けましておめでとうございます。市民の皆様には健やかに新春をお迎えになられたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年11月24日の名古屋市長選挙におきまして、市民の皆様から多くのご支援を賜り、新たに市政を担わせていただくことになりました。瞬く間に1か月余りが経過しましたが、この度新年を迎え、全力で市政運営に取り組んでまいりる決意を新たにしております。私はこれからの4年間で様々な施策に取り組む、名古屋を豊かで楽しい街にしていきたいと考えておりますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、今年には愛知・名古屋で開催されるアジア・アジアパラ競技大会を翌年に控えた重要な1年でございます。愛知県や大会組織委員会と力を合わせて、開催に向けた準備を着実に進めるとともに、様々なイベントなどを通じて機運醸成に

も全力で取り組んでまいります。この大会を一過性のスポーツイベントに終わらせるのではなく、大会の開催効果をスポーツの振興や交流人口の拡大、国際交流の促進、共生社会の実現、国際競争力の強化といった様々な分野に活かし、本市をあらゆる面でバージョンアップし、市民の豊かな生活の実現につなげてまいります。また、その先にはリニア中央幹線の開業も控えております。本市を中心としたこの圏域が国際的な交流の表舞台に立つ、この絶好の機会を捉え、名古屋大都市圏の中核として圏域全体の発展をけん引するよう尽力してまいります。

昨年は、わが国において自然災害が相次ぎ、大きな被害に見舞われました。とりわけ能登半島においては、地震や大雨被害が立て続けに発生し、多くの人的・住家被害が発生し、自然の脅威を感じずにはいられない1年となりました。本市

としましては、引き続きハード・ソフト両面の対策を進めるとともに、本市職員への災害対応力の強化はもとより、市民の皆様に対して、災害を「自分ごと」として捉えていただくための取組みを行ってまいります。

最後に、本市は、大規模災害への備えや急速に進む少子高齢化への対応、また子育て支援や教育、高齢者福祉の充実に加えて地域経済の活性化など、取り組むべき課題や施策が多くございます。私はそれらを一つひとつ丁寧に解決し、市民の皆様一人ひとりが安心して、楽しく豊かな生活を送ることができるよう取り組んでまいります。そして名古屋を、住む人にとって「あたたかく」、訪れる人にとって「きて楽しい」「いて楽しい」と感じられる街へと育てていけるよう邁進してまいります。

2025
挑戦の春



愛知県生衛連「講習会」開催

「食生活」と「介助犬」の2テーマで

愛知県生活衛生同業組合連合会は、11月19日に名古屋市千種区のルブラ王山で「令和6年度講習会」を開催しました。

前半は「楽しく健康な食生活のために」と題して、名古屋市立大学地域包括医療学寄附講座の講師で内科医の鈴木幹三氏が講演。自身の旅行体験をもとにフランスの食生活や食品衛生事情を紹介したあと、免疫力を高める栄養素や血管を若返らせる食習慣、食中毒予防などについて解説しました。

後半は、社会福祉法人日本介助犬協会の石田夢果氏らが、介助犬の役割や身体障害者補助犬法について講演。「飲食店などが補助犬(※)を受け入れる義務が法律で定められている。段差があっても工夫すれば車いすでも入店できるので、すぐに断らず対話してほしい」と前向きな受け入れを訴えました。講演後は、介助犬のピトくんが車いすに乗った石田さんの靴を脱がせたり、携帯電話を探し出して渡したりするなどの「仕事ぶり」を披露しました。 ※補助犬…盲導犬、介助犬、聴導犬



内科医の鈴木氏



介助犬協会の石田氏



介助犬による実演

多彩なアルコール類も展示!

「FOOD STYLE Chubu 2024」が愛知で初開催

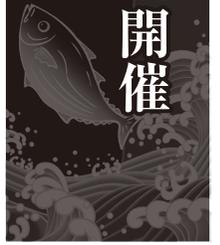
全国300以上の出展者による食品や飲料などの展示会「FOOD STYLE Chubu 2024」が、10月23日と24日の2日間、常滑市のAichi Sky Expo (愛知県国際展示場) で初開催され、約8千名の来場者でにぎわいました。運営は株式会社イノベント (東京都港区)。

会場では、生鮮からスイーツまで多種多様な食品とともに、アルコール類のブースも各所に設置。愛知産の銘酒はもちろん、「地球を修復するビール」と銘打ったアウトドア企業の新規参入商品、ゴマを原料にした焼酎、和歌山のメーカー各社の多彩な梅酒、大学で研究開発された日本酒などユニークな商品が並び、出展者がその魅力を語ってくれました。2025年も10月29日と30日に開催予定。お店の新たな特色づくりのきっかけに足を運んでみてはどうでしょうか。



Aichi Sky Expoにて

全国社交飲食業代表者「高知大会」開催 功労者を表彰し、大会スローガンを採択



2025年は福岡で開催

全社連(※)は「第48回全国社交飲食業代表者高知大会」を11月11日に高知県立県民文化ホールなどで開催し、愛知を含む34都道府県の社交飲食組合から約700名が集結しました。

冒頭で、堀川重夫大会委員長(高知理事長)と中島ヒロ子大会会長(全社連会長/熊本理事長)があいさつし、続いて地元から濱田省司高知県知事と桑名龍吾高知市長が歓迎の言葉。生活衛生功労者などの表彰、大会宣言と大会スローガンの採択を行ったあと、来賓代表から祝辞がありました。最後に、次期大会を2025年10月27日(月)に福岡県で開催予定であることを発表し、福岡県組合がそろいの法被姿で横断幕を掲げて参加を呼びかけました。

※全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会

沖縄ブロック代表がカラオケ大会優勝

引き続き、ザ・クラウンパレス新阪急高知で開催した懇親会では、カツオ料理などを楽しみながら全国各地の仲間が交流。「第16回全社連カラオケ選手権大会」では、全国8ブロックの代表者のうち、沖縄ブロックのボン・ヴィリヤム・エヴァさんが優勝し、中日本ブロック代表の山口未唯さん(大阪代表)はJOYSOUND賞を受賞しました。閉会後は業界視察を行いました。

大会スローガン

- ▼組織拡大と強化に努める
- ▼消費拡大に向け交際費枠の拡大を求める
- ▼消費税減税並びに免税枠の引き上げを求める
- ▼安心安全な繁華街を目指し反社会的勢力の排除に努める
- ▼顧客との信頼関係を構築する明確な料金表示を徹底する
- ▼納税のための公庫融資の確保を求める
- ▼全国の生衛組合活動推進月間強化に努める

高知県立県民文化ホールにて



2025年大会への参加を呼びかける福岡県組合

堀川大会委員長(高知理事長)



中島大会会長(全社連会長) 熊本理事長



カラオケ大会出場者の皆さん



【写真提供:土岐昌一氏】

新会員紹介 *New Members*



■Hawaiian cafe LANIKAI

愛知郡東郷町大字和合字牛廻間41-4 153広場内
TEL 0561-65-5949

■和飲場 Refill

名古屋市中区栄4-5-18 栄ソーシャルビル2F
TEL 090-7953-7490

■NINE DAY'S BAR

名古屋市中区錦3丁目14-28 パープルヘイズビル1F
TEL 090-1190-1847

事務局日誌

10月

3	愛知県生活衛生営業指導センター 生衛組合活動推進会議及び衛生水準の確保・向上事業推進会議	美容あいち会館
7	全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会 理事会	全国生衛会館
9	愛知県社交飲食業生活衛生同業組合・名古屋社交飲食協会 合同役員会	ニューサカエビル
24	FOOD STYLE Chubu 実行委員会 FOOD STYLE Chubu2024(視察)	Aichi Sky Expo

11月

7	中区食品衛生協会 常任理事会	中区役所
11	全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会 全国社交飲食業代表者高知大会	高知県立県民 文化ホールほか
12	愛知県生活衛生営業指導センター 三河地区生衛業勉強会	豊橋市民センター
18	名古屋市食品国民健康保険組合 理事会	愛旅連ビル
19	愛知県生活衛生同業組合連合会 講習会	ルブラ王山
27	愛知県社交飲食業生活衛生同業組合・名古屋社交飲食協会 合同役員会	ニューサカエビル

12月

4	名古屋市食品国民健康保険組合 業態組合長会	ガーデンパレス
10	愛知県暴力排除団体連絡会 会議	KKRホテル

警察だより

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年も、「安全」で「安心」して暮らせるまちづくりを目指し、地域ぐるみで、事件・事故を防止しましょう。事業主の皆様が侵入盗被害に遭われないよう、今年も防犯の心掛けをよろしくお願い致します。

防犯の4原則

- 1 時間** 侵入に5分以上かかるとドロボウの約7割が犯行をあきらめるというデータがあります。補助錠や防犯ガラス等を活用しましょう。
- 2 光** センサーライト等を付け、建物の周りを明るくしてドロボウが建物に侵入しにくい環境にしましょう。
- 3 音** ドロボウは大きな音を嫌います。ドアや窓にセンサーアラームを付けたり、機械警備を導入しましょう。
- 4 地域の目** 地域住民が連帯感を持ち、地域で街を守ることが大切です。お互いに声をかけあい、ドロボウを寄せ付けない街にしましょう。

- ✓ 閉店後の店舗や事務所に、現金・貴重品を置かないようにしましょう！
- ✓ 昨年は「高級なお酒」の被害が多発しました。お酒も鍵のかかる場所や外から見えない場所に保管しましょう！
- ✓ 「現金ゼロ防犯宣言」を出入口に表示して、対策を視覚化しましょう！

愛知県警ホームページからダウンロード！



【緊急110番】愛知県警察本部 ☎ 951-1611番
中警察署 ☎ 241-0110番

テナントビルや地下街などの店舗に最適！

厨房排気フード受け形給湯器

厨房の排気フードに排気できます。テナントビルや地下街などの店舗に適しています。

油滴の機器内部
進入防止構造

排気温度が
65℃以下

安全性
向上

COセンサー
搭載

【単独設置の場合】

排気ダクト

排気フード

フード寸法:
幅 3m以下
奥行き 1.3m以下
深さ 0.3m以上
かつ、面風速
0.15m/sec以上

※他のガス機器との併用設置ができます。詳細は弊社業務用ガス機器総合カタログをご覧ください。

ecoエース

お問い合わせ先／東邦ガス株式会社 プロ厨房オイス

名古屋市港区港明二丁目3番1号 みなとアクルス エネルギーセンター1F 〒455-0018 電話 052 (653) 7775



お店でのカラオケ・生演奏・BGMの 著作権手続きはお済みですか？

カラオケ・生演奏・BGMなどで音楽を利用されるお店のご経営者の方は、JASRACへの著作権のお手続きが必要となりますので、下記の支部までお気軽にお問い合わせください。

著作権使用料の例

- カラオケ 月額 3,500円 (客席面積33㎡まで)
組合員の方は2割引(2,800円)になります
- BGM 年額 6,000円 (店舗面積500㎡まで)
組合員の方は2割引(4,800円)になります

※別途消費税相当額が加算されます



ジャスラ

JASRAC® 一般社団法人 日本音楽著作権協会 中部支部
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館13F
Tel.052-583-7590 Fax.052-583-7594

日本政策金融公庫

資 金 融 資 の ご 案 内

- 1 店舗改装や備品購入などに必要な「設備資金」
- 2 営業に必要な「運転資金」

これらの融資を受けたい方は、
日本政策金融公庫へインターネットでお申し込みのうえ、
組合事務局または組合各支部へご連絡ください。

愛知県社交飲食業生活衛生同業組合サイト
へのアクセスはホームページ URL または
QR コードをご利用ください。

▼ホームページURL

<http://www.aichi-shakou.jp>



愛知社交飲食 (冬号)

2025年1月1日発行 (季刊)

愛知県社交飲食業生活衛生同業組合

〒460-0003
名古屋市中区錦3-23-18 ニューサカエビル5F
TEL (052) 971-3434 FAX (052) 971-3435

発行人 佐山 義則